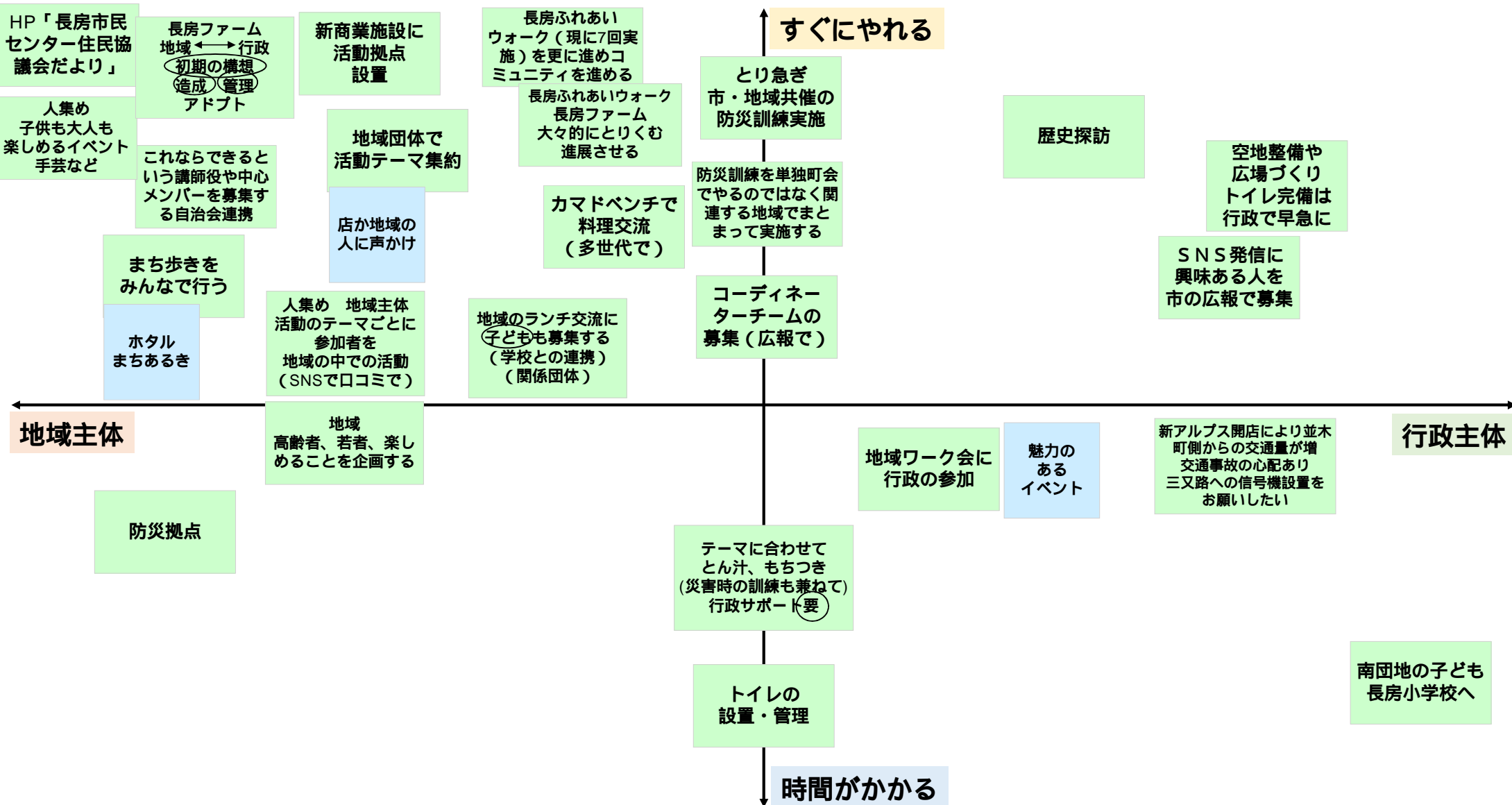


ありたい姿

安心して多文化・多世代のつながりがある町 長房

想い

色々な世代の人たちが集まれる地域の拠点があり、拠点にはコーディネーターチームを編成し、イベントの企画や人を集める仕掛けを考え、若者から高齢者まで、情報発信と共有が図られるような取組みが進む町。



拠点(施設・空地)

視点1 地域拠点 と空地活用

【視点1 地域拠点と空地活用】
1 -
「長房みんなの広場」
(施設統合でできた空地を公園やグラウンドに)

商業施設の交流コーディネーター
もう行っていると思うが、商業施設の広場をお借りしてプラスバンドをしたら、子供・親・地域の交流が生まれる

【視点1 地域拠点と空地活用】
1 -
「長房カフェ」
(長房開発の新交流施設活用)

子供の事
学校で道徳教育の時間を増やし「実践的に、例えば挨拶、言葉遣い等々」これは親子さんに対しても！！

南団地
交番の裏
空地が増える！
(管理は？
行政？住民？)

子供、親、地域の交流
八王子は名所旧跡とかお寺が多いので、親子で名所旧跡、お寺めぐり

かるた取り
時代ものの100人が詠んだ和歌を一首ずつ集めたもの「百人一首」

あき地や元々の場の活用
・長房小学校の場合、子供と地域との交流はお手本になる
・あき地を畑として借り受け、子供、先生、地域が交わり野菜作りなど、とても楽しい

以前行ったイベントで大好評だった浅川の河川敷で仮想のお店、仮想のお金で買い物

自治会員も高齢化しておりますが、元気な方は何か人のお役に立てる事があれば参加しようと思っているので地域子供の交流は企画を立てれば大いに参加する

交流サロンは引きこもり、孤独者をなくす、絶好の場ミニサロンでも良いのでどんどん開いてほしい

南団地を長房中学校区へ編入
都営団地
4自治会一つに

課題
広場にトイレが少ない！
管理の問題がある！

集いの場

空地
遊園地が少ない
(子供の遊び場が少ない)

アルプス・カインズと大災害時の避難場所として契約の締結

コーディネート

視点2 コーディネーターチーム

人集め

【視点2 コーディネーターチーム】
2 -
行政と地域からのチーム構成

【視点2 コーディネーターチーム】
2 -
コーディネーター会議を定期開催

【視点2 コーディネーターチーム】
2 -
地域拠点に交代でコーディネーター常駐

親子で何かを作成するイベント
例えば「竹トンボ、風車」など
コーディネーターを呼んで

情報と共有

視点3 情報発信 と共有

【視点3 情報発信と共有】
3 -
多年代でチーム構成

【視点3 情報発信と共有】
3 -
紙ベース情報は既存活用

【視点3 情報発信と共有】
3 -
Web発信の主任は若手に！

若い人の参加
SNS活用
アンケートの実施で理解してもらう
高齢者向けにスマホの指導してもらう

自治会員の発信・情報発信の仕方
・個人情報保護法があるので行政も発信が難しいと思うが
・自治会員の言葉に耳を傾け自治会員の考えを取り上げる

SNS
若者 高齢者へ

若い力
SNS活用

内容の工夫 テーマづくり

商業施設
防災拠点へ

活動のテーマ

長房ファーム

子どもたちに

継続してもらえる工夫

南団地の
長房地区に
統合

ホテル
ナイトウォーク
まち歩き

調理
食事

〈テーマ〉
ディスクゴルフ

百人一首サロンに子どもたちの参加

囲碁
将棋

プラスバンド

吹矢
お手玉